

# News Release

平成23年12月22日  
消費者庁

## 消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 5件  
(うち継ぎ手ホース(LPGガス用)1件、  
ガストーブ(開放式)(都市ガス用)1件、  
強制排気式(FE式)ガスふろがま(都市ガス用)1件、  
ガスこんろ(都市ガス用)1件、石油給湯機1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因が疑われる事故 3件  
(うちベッド1件、電気冷蔵庫1件、ポータブルDVDプレーヤー1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因か否かが特定できていない事故 6件  
(うち電動アシスト自転車1件、容器(ペット用シャンプー)1件、  
トレイ(電子レンジ用)1件、パーティション1件、電気こたつ1件、  
自転車1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者  
委員会合同会議(※)において、審議を予定している案件 1件  
(うち電子レンジ1件)

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

### 5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません(管理番号A201100728を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

## 6. 特記事項

### (1) 東芝ガス機器工業株式会社が製造したガスストーブ（開放式）（都市ガス用）について（管理番号A201100717）

#### ① 事故事象について

東芝ガス機器工業株式会社が製造したガスストーブ（開放式）（都市ガス用）において、1名が死亡した状態で発見され、現場に当該製品がありました。一酸化炭素中毒事故の可能性があり、死因と当該製品との因果関係も含め、現在、原因を調査中です。

#### ② 消費者への注意喚起

東芝ホームアプライアンス株式会社では、当該製品を含む長年使用されているガスストーブ（開放式）の使用の際には必ず換気を行うこと、さらに長期使用による部品の経年劣化等による不完全燃焼を防止するための製品の取り替えをホームページで呼び掛けています。

（参考）

東芝ホームアプライアンス株式会社のホームページ：

<http://www.toshiba.co.jp/tha/info/111222.ht>

#### ③ 社団法人日本ガス石油機器工業会及び一般社団法人日本ガス協会の注意喚起

社団法人日本ガス石油機器工業会及び一般社団法人日本ガス協会においても、各ホームページにて、ガスストーブ（開放式）やガスファンヒーター等の使用に際して、以下の通り注意喚起を行っています。

（注意喚起の内容）

当該製品の使用に際しては、必ず換気をしてください。特に金網式ストーブは、古いガス機器（製造後20数年以上経過しています。）ですので、金網式ストーブをお持ちの方はご使用の前にガス事業者かガス機器メーカーに必ずお問合せ下さい。また、金網式ストーブには不完全燃焼防止装置が付いておりません。赤熱面（金網部分）に変形、やぶれ等の異常がある場合、不完全燃焼するおそれがありますので直ちに使用を中止してください。また、不完全燃焼防止装置の付いたガスファンヒーター等にお取り替えください。

（参考）

社団法人 日本ガス石油機器工業会のホームページ：

<http://www.jgka.or.jp/consumer/gasu-riyou/anken-gasu/pdf/gas-kankicyui-chirashi.pdf>

一般社団法人 日本ガス協会のホームページ：

[http://www.gas.or.jp/safety/04\\_family\\_protected/04\\_03\\_ventilation/index.html](http://www.gas.or.jp/safety/04_family_protected/04_03_ventilation/index.html)

### (2) 株式会社ノーリツが製造した石油給湯機について（管理番号A201100728）

#### ① 事故事象について

株式会社ノーリツが製造した石油給湯機において、当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損しました。

当該事故の原因は、電磁弁に使用されているオリング（パッキン）が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）の石油給湯機付ふろがま及び石油給湯機について、平成14年10月24日から無償改修を開始し、平成18年12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行っています。さらに、平成21年12月からは、戸建住宅へのチラシ直接配布や、全石連（全国石油商業組合連合会、全国石油共済協同組合連合会）を通じて、47都道府県の石油商業組合及び石油組合に加盟している石油販売事業者に協力を依頼し、灯油の納入先にリコール対象製品がないのかの確認を行うなど対象製品の改修促進を図っています。

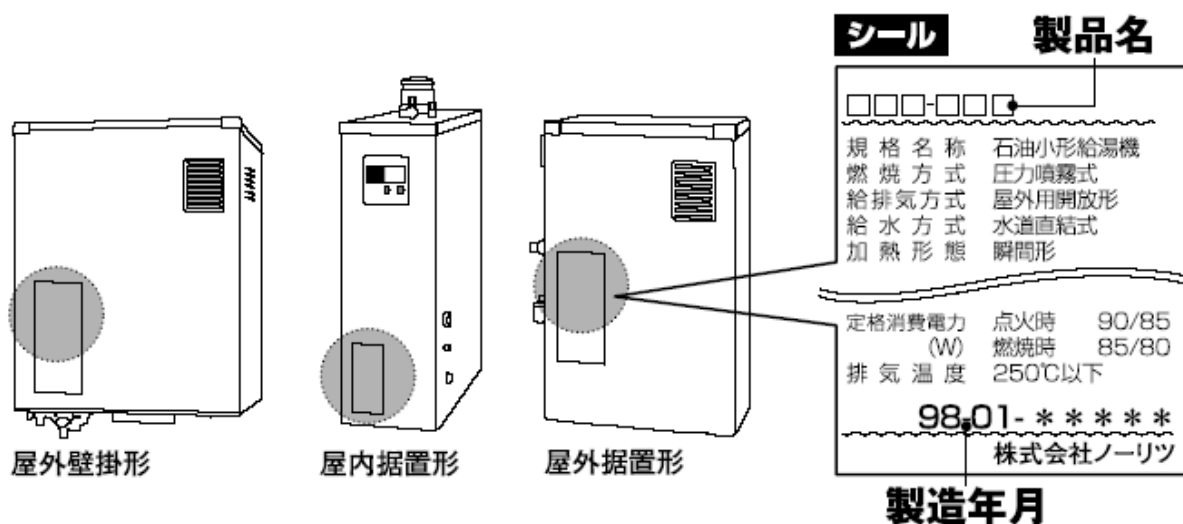
また、社団法人日本ガス石油機器工業会では、同構造の電磁ポンプを有する石油給湯機を製造した事業者等6社と共同で、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています（詳細は、(2)参照。）。

③対象製品等：会社名、ブランド、機種・型式名、該当製造年月

会社名	ブランド	機種・型式名	該当製造年月
(株)ノーリツ	NORITZ	OTQ-302 * OTQ-303 * OTQ-305 * OTQ-403 * OTQ-405 * OQB-302 * OQB-305 * OQB-403 * OQB-405 *	1997年(平成9年)3月～ 2001年(平成13年)3月
高木産業(株) (現 パーパス(株))	パーパス	AX-400ZRD	
日立化成工業(株) (現 (株)ハウステック)	—	HO-350 * HO-360 * HO-450 * KZO-460 *	

※製品名の末尾の\*には英数字が続きますが、すべて該当品です。

※リコール対象製品の製品名及び製造年月は器具本体前面のシールに表示されています。



改修対象台数 180,900台  
改修率 98.2% (平成23年11月30日現在)

#### ④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、下記問合せ先に速やかに御連絡ください。

なお、改修対象製品には、株式会社ノーリツの「NORITZ」ブランドのほか、高木産業株式会社（現 パーパス株式会社）の「パーパス」ブランド、日立化成工業株式会社（現 株式会社ハウステック）の製品もあります。

(株式会社ノーリツの問合せ先)

電話番号：0120-018-170

受付時間：9時～19時（平日）

9時～17時（土・日・祝日）

ホームページ：<http://www.noritz.co.jp/info/05-1.html>

(パーパス株式会社の問合せ先)

電話番号：0120-323-884

受付時間：9時～18時（土・日・祝日、年末年始を除く。）

ホームページ：

<http://www.purpose.co.jp/home/announce/product/wh200210.html>

(株式会社ハウステックの問合せ先)

電話番号：0120-551-654

受付時間：9時～17時30分（平日）

ホームページ：<http://www.housetec.co.jp/topics/05furogama.html>

#### (3) 社団法人日本ガス石油機器工業会及び製造事業者の取組について

社団法人日本ガス石油機器工業会では、石油給湯機等について上記リコール開始後も未改修品での事故が発生しているため、同構造の電磁ポンプを有する石油給湯機等を製造した株式会社ノーリツ、東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）、長州産業株式会社及びOEMを含む6社と共同で、平成20年11月から12月までにかけて、順次、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

また、同工業会のホームページにおいて、東京ツチヤ販売株式会社及び株式会社ワカサの2社を加えた8社について注意喚起をしています。

対象製品等：会社名<ブランド名>、問合せ先、機種・型式名、製造期間

会社名<ブランド名>	問合せ先	機種・型式名		製造期間
長州産業(株) <C I C>	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963	PDX-403D	DX-403D	平成8年5月～ 平成11年10月
		PDF-403D	DF-403D	
東陶機器(株) (現TOTO(株)) <TOTO>	ホームページ www.toto.co.jp 電話番号 0120-444-309	PDF-321V	PDF-401A	平成7年8月～ 平成11年6月
		PDF-411D-A	DX-411D	
(株)ノーリツ <NORITZ>	ホームページ www.noritz.co.jp 電話番号 0120-018-170	PDX-321V	PDX-411D	平成9年3月～ 平成13年3月
高木産業(株) (現パーパス(株)) <パーパス>	ホームページ www.purpose.co.jp 電話番号 0120-323-884	RPE32K*	RPE40K*	平成7年8月～ 平成11年6月
		RPE41K*	RPH32K*	
東京ツチヤ販売(株) <ツチヤ>	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963 長州産業(株)で受付	RPH40K*	RPH41K*	平成8年5月～ 平成11年10月
ネポン(株) <NEPON>	ホームページ www.nepon.co.jp 電話番号 0120-444-309 TOTO(株)で受付	OTQ-302*	OTQ-303*	平成7年8月～ 平成11年6月
		OTQ-305*	OTQ-403*	
日立化成工業(株) (現(株)ハウステック)	ホームページ www.housetec.co.jp 電話番号 0120-551-654	OTQ-405*	OQB-302*	平成9年3月～ 平成13年3月
		OQB-305*	OQB-403*	
(株)ワカサ <ワカサ>	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963 長州産業(株)で受付	TP-BS320*D		平成8年5月～ 平成11年10月
		(但し、TP-BS320は除く)		
東京ツチヤ販売(株) <ツチヤ>	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963 長州産業(株)で受付	TP-BS402*D		平成9年3月～ 平成13年3月
		TP-BSQ402*		
ネポン(株) <NEPON>	ホームページ www.nepon.co.jp 電話番号 0120-444-309 TOTO(株)で受付	AX-402A	EX-403A	平成7年8月～ 平成11年6月
		FK-405A	FC-406A	
日立化成工業(株) (現(株)ハウステック)	ホームページ www.housetec.co.jp 電話番号 0120-551-654	URA320	URA320S	平成9年3月～ 平成13年3月
		URB320	URB320S	
(株)ワカサ <ワカサ>	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963 長州産業(株)で受付	UR320	UR320S	平成8年5月～ 平成11年10月
		UR404S		
日立化成工業(株) (現(株)ハウステック)	ホームページ www.housetec.co.jp 電話番号 0120-551-654	HO-350*	HO-360*	平成9年3月～ 平成13年3月
		HO-450*	KZO-460*	
(株)ワカサ <ワカサ>	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963 長州産業(株)で受付	WBF-400C		平成8年5月～ 平成11年10月

※製品名の末尾の\*には英数字が続きますが、すべて該当品です。

(社団法人日本ガス石油機器工業会)

ホームページ：<http://www.jgka.or.jp/>

■各製造メーカーの代表機種

※詳細はメーカーのホームページをご参照下さい

該当機種（写真は一部）

- ・本体と製品名・製造年月日は器具本体前面にシールにて表示されています。
  - \*形状は各社により、排気部の形状など異なります。
  - \*掲載写真は一部ですべてではありません。詳細はメーカーのホームページをご覧ください。



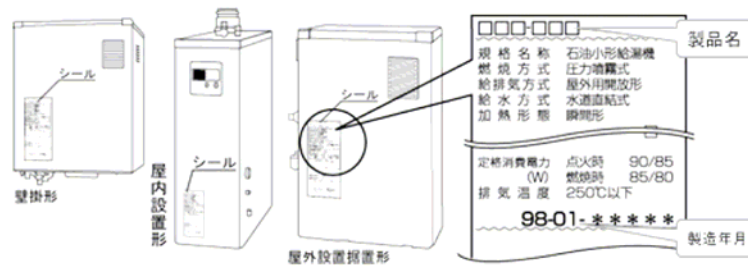
長州産業



TOTO



ノーリツ



(4) シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫について（管理番号A201100719）

①事象について

シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫において、当該製品の扉を開けたところ、扉が外れ、落下し、負傷する事故が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコールについて

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、当該製品の扉を閉める際に、冷蔵室と冷蔵室扉の間に庫内の物が挟まった状態で扉を開閉することによりドアカム（ドアの開閉を補助する部品）とヒンジ（ドアを保持する部品）が干渉し、衝撃が加わり、この状態が繰り返されたことによりドアカムの一部が破損して扉が外れる事故が発生したことから、平成22年1月26日、プレスリリースを行うとともに、ホームページへの掲載等により使用者に周知し、対象製品について無償で点検・部品（ドアカム及びヒンジ）交換を実施しています。

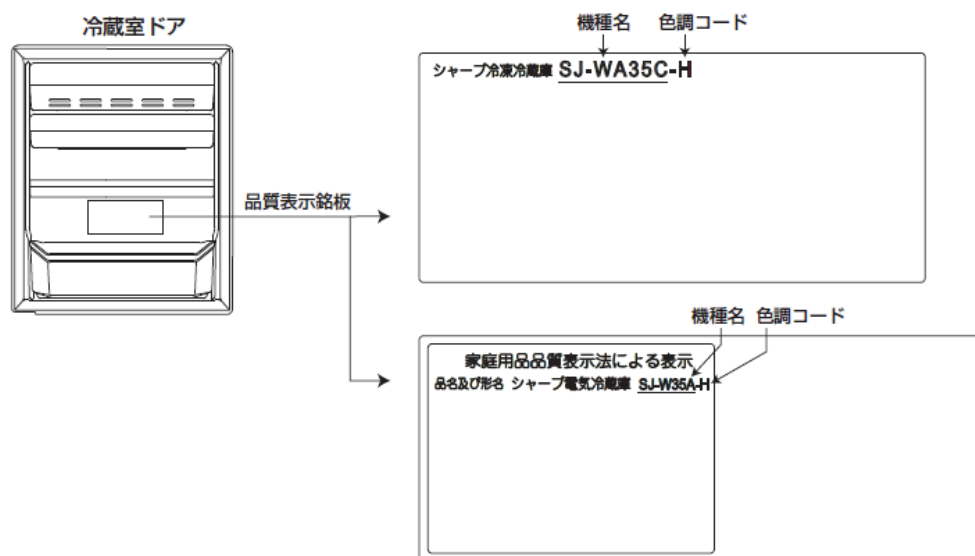
③対象製品等：対象機種、製造期間、対象台数

対象機種	製造期間	対象台数	対象機種	製造期間	対象台数
SJ-350JB-H	1997/12~1998/3	15,600台	SJ-W358D-G/H	1998/2~1998/11	6,500台
SJ-380JB-H	1997/12~1999/2	6,300台	SJ-W359D-C/H	1998/12~2000/3	10,200台
SJ-429EX-H	1999/3~1999/11	8,000台	SJ-W35A-G/H	1996/12~1997/11	73,380台
SJ-440JB-H	1997/12~1998/4	1,900台	SJ-W35B-G/H	1997/10~1998/11	74,920台
SJ-489EX-H	1999/2~1999/12	10,050台	SJ-W429E-H	1999/3~1999/10	1,800台
SJ-E35KC-H	1998/11~2000/3	26,300台	SJ-W45CD-H	2000/4~2001/3	15,000台
SJ-E410JB	1998/4~1999/1	7,800台	SJ-W489E-H	1999/3~1999/11	1,100台
SJ-E42KC-H	1999/3~1999/12	10,600台	SJ-WA35C-C/H	1998/10~2000/3	130,672台
SJ-E48KC-H	1999/3~1999/10	7,200台	SJ-WA38C-H/P	1999/4~2001/8	49,520台
SJ-EX357-H	1997/3~1998/2	20,300台	SJ-WA41B-G/H	1998/3~1999/1	45,565台
SJ-EX418-H	1998/3~1999/1	10,700台	SJ-WA42C-C/H	1999/2~1999/12	43,410台
SJ-EX447-H	1997/2~1998/1	29,700台	SJ-WA48B-G/H	1998/2~1998/12	32,800台
SJ-EX488-H	1998/2~1998/12	16,500台	SJ-WA48C-C/H	1999/2~2000/1	21,100台
SJ-LA410-H	1998/4~1999/1	8,300台	SJ-WD38C-H	2000/4~2001/7	7,700台
SJ-LA429-H	1999/3~1999/12	8,800台	SJ-WE38A-G/H	1997/2~1997/12	68,245台
SJ-LA480-H	1998/4~1998/12	4,100台	SJ-WE38B-G/H	1997/11~1999/2	47,220台
SJ-LA489-H	1999/3~2000/1	5,600台	SJ-WE44A-G/H	1997/1~1997/10	54,300台
SJ-R35C	1999/8~2000/12	1,510台	SJ-WE44B-G/H	1997/10~1999/12	48,520台
SJ-V35WB-H	1998/3~1998/9	3,400台	SJ-WH350-C	1997/3~1997/11	8,400台
SJ-V35WC-H	1999/4~2000/3	4,500台	SJ-WH380-C	1997/3~1997/11	7,900台
SJ-V38WB-H	1998/3~1999/2	2,800台	SJ-WJ440-H	1997/2~1997/12	4,300台
SJ-V42WC-H	1999/4~1999/11	2,400台	SJ-WS350-H	1997/3~1997/8	1,700台
SJ-V44WB-H	1998/4~1998/12	1,500台	SJ-WX42C-A/V/G	1999/3~1999/6	3,000台
SJ-V48WC-H	1999/4~1999/11	1,500台	SJ-WX48C-A/V/G	1999/3~1999/7	2,100台
計					974,712台

改修率

15.5% (平成23年11月30日現在)

対象製品の確認方法：



④消費者への注意喚起

上記リコール対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償改修を受けていない方は、下記問合せ先に速やかに御連絡ください。

(シャープ株式会社の問合せ先)

電話番号：0120-404-511

受付時間：9時～18時（月～土曜日）

9時～17時（日曜・祝日）

ホームページ：

[http://www.sharp.co.jp/support/announce/sj\\_info\\_100126.html](http://www.sharp.co.jp/support/announce/sj_info_100126.html)

(本発表資料の問合せ先)

消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当) 担当：中嶋、榎本、川船<sup>かわふね</sup>

電話：03-3507-9204 (直通)

FAX：03-3507-9290

(東芝ガス機器工業株式会社が製造したガスストーブ（開放式）（都市ガス用）の発表資料に関する問合せ先)

(株式会社ノーリツが製造した石油給湯機についての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当：宮下、谷、野中 電話：03-3501-1707 (直通)

FAX：03-3501-2805

(シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫についての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当：宮下、古田、長沼 電話：03-3501-1707 (直通)

FAX：03-3501-2805



1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100716	平成23年12月4日	平成23年12月19日	継ぎ手ホース(LPガス用)	EC40007-00004	株式会社十川ゴム	火災	当該製品にガス温風暖房機を接続して使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品がガスこんろに近接して設置されていた状況を含め、現在、原因を調査中。	広島県	平成23年12月6日に経済産業省原子力安全・保安院にて公表済事故 平成23年12月15日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100717	平成23年12月6日	平成23年12月19日	ガストーブ(開放式)(都市ガス用)	GSN-200	東芝ガス機器工業株式会社(窓口 東芝ホームアプライアンス株式会社)	CO中毒 死亡1名	1名が死亡した状態で発見され、現場に当該製品があった。一酸化炭素中毒の可能性もあり、死因と当該製品との因果関係も含め、現在、原因を調査中。	東京都	製造から35年以上経過した製品 平成23年12月8日に経済産業省原子力安全・保安院にて公表済事故 平成23年12月22日に注意喚起を実施(特記事項参照)
A201100720	平成23年12月7日	平成23年12月19日	強制排気式(FE式)ガスふろがま(都市ガス用)	株式会社アタゴ製作所(株式会社ガスターブランド:型式FER)	株式会社アタゴ製作所(株式会社ガスターブランド)	火災	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	山形県	製造から10年以上経過した製品 平成23年12月8日に経済産業省原子力安全・保安院にて公表済事故 平成23年12月15日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100726	平成23年12月8日	平成23年12月19日	ガスこんろ(都市ガス用)	RBG-30B	リンナイ株式会社	火災 軽傷1名	当該製品の点火操作を繰り返したところ、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損、1名が火傷を負った。事故前から当該製品が着火不良をおこなっていた状況も含め、現在、原因を調査中。	北海道	平成23年12月15日に消費者安全法の重大事故等として公表済

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100728	平成23年12月12日	平成23年12月20日	石油給湯機	OQB-302Y	株式会社ノーリツ	火災	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。 事故原因は、電磁弁に使用されているリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。	静岡県	製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率98.2% 平成23年12月22日に消費者安全法の重大事故等として公表済

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100718	平成23年10月13日	平成23年12月19日	ベッド	1445-4591-111	株式会社ニッセン (輸入事業者)	重傷1名	当該製品の床板を折りたたんだところ、床板が当該製品のフレームから外れ、落下し、負傷した。現在、原因を調査中。	大阪府	事業者が事故を認識したのは、12月7日
A201100719	平成23年12月3日	平成23年12月19日	電気冷蔵庫	SJ-WE38A	シャープ株式会社	重傷1名	当該製品の扉を開けたところ、扉が外れて落下し、負傷した。現在、原因を調査中。	東京都	平成22年1月26日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 15.5%
A201100723	平成23年12月7日	平成23年12月19日	ポータブルDVDプレーヤー	MPT-703W	セントレードM. E. 株式会社 (輸入事業者)	火災	異臭がしたため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	東京都	

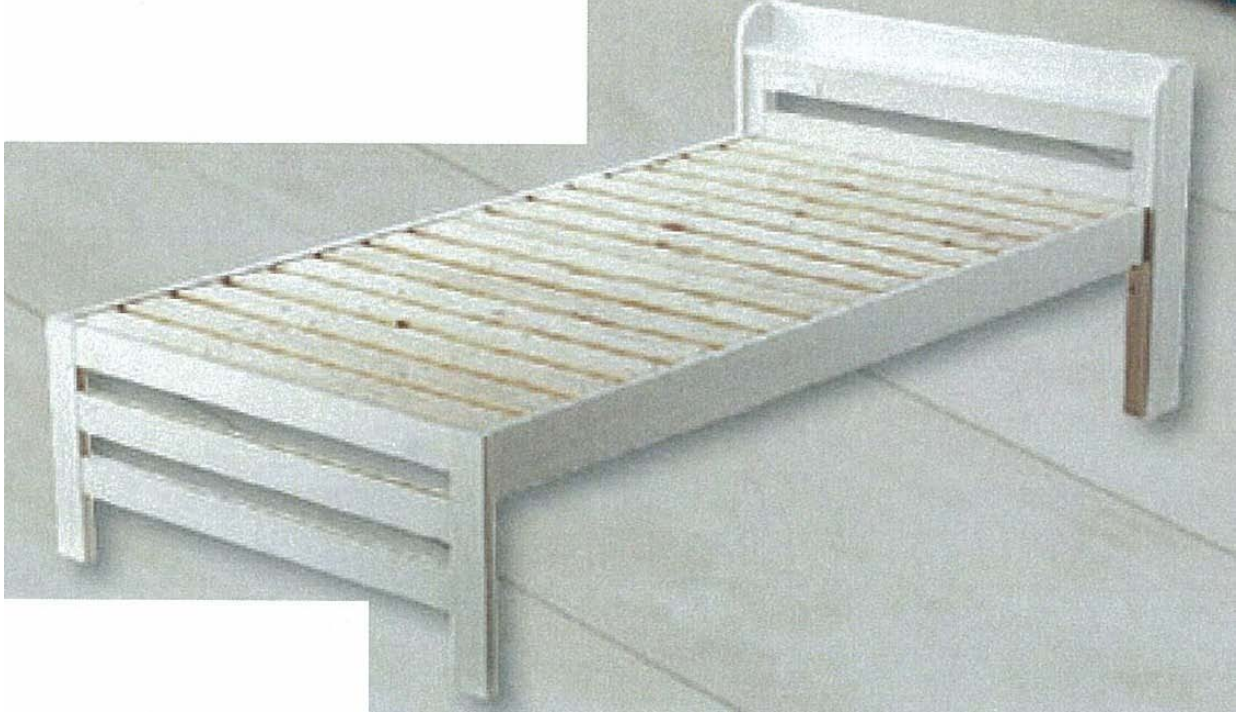
### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100722	平成23年11月8日	平成23年12月19日	電動アシスト自転車	重傷1名	当該製品の前側幼児用座席に幼児(3歳)を乗せたまま、左脇に立ち、ハンドルを支え、停車していたところ、当該製品が傾き、幼児が負傷した。当該製品のどの箇所で負傷したかも含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは12月8日
A201100724	平成23年10月29日	平成23年12月19日	容器(ペット用シャンプー)	重傷1名	当該製品のキャップ部を持ち上げたところキャップ部が外れ、落下し、負傷した。当該製品の使用状況も含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは12月13日 平成23年12月22日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100727	平成23年12月5日	平成23年12月20日	トレイ(電子レンジ用)	火災	電子レンジに当該製品を入れ、その上に袋に入れた食品を乗せて加熱したところ、当該製品及び袋を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	電子レンジに関する事故(A201100725)と同一 平成23年12月15日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100729	平成23年12月7日	平成23年12月20日	パーティション	重傷1名	使用者が当該製品に接触したところ、当該製品が通行人の足元に倒れ、1名が負傷した。当該製品の連結金具が誤接続されていた状況を含め、現在、原因を調査中。	静岡県	
A201100730	平成23年2月25日	平成23年12月20日	電気こたつ	火災	当該製品を使用中、異音が生じ、足に異常な熱を感じたため確認すると、当該製品及び周辺が燃えており、建物が全焼した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	福島県	事業者が事故を認識したのは12月13日
A201100731	平成23年11月30日	平成23年12月20日	自転車	重傷1名	当該製品を使用するため、当該製品のスタンドを跳ね上げたところ、そばにいた幼児(3歳)が、スタンド可動部に指を挟み、負傷した。指が挟まれた状況を含め、現在、原因を調査中。	福岡県	事業者が事故を認識したのは12月16日

### 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100725	平成23年12月5日	平成23年12月19日	電子レンジ	火災	当該製品を使用中、当該製品庫内の可燃物(トレイ(電子レンジ用)及び食品を入れた袋)を焼損する火災が発生した。 食品の袋を閉じる金属製の止め具(針金状)をつけたまま庫内に入れ加熱したことから、止め具の先端部に電磁波が集中し、火花が発生、可燃物に引火し火災に至ったと考えられる。	兵庫県	トレイ(電子レンジ用)に関する事故(A201100727)と同一

ベッド（管理番号：A201100718）



電気冷蔵庫（管理番号：A201100719）



ポータブルDVDプレーヤー（管理番号：A201000723）

